

住民自治によるまちづくり行動計画(素案)  
に関する意見交換会参加者アンケート調査

平成 20 年 11 月  
企画振興部地域振興課

八代市では現在、効果・効率的な施策の展開を図るため、「住民自治によるまちづくり行動計画」の策定を行っています。

策定にあたっては、これからの住民自治に関係のある団体の方の意見を広く求めて行動計画に反映する必要があるため、7月29日～11月12日までに31の地域活動団体と意見交換会を開催しました。

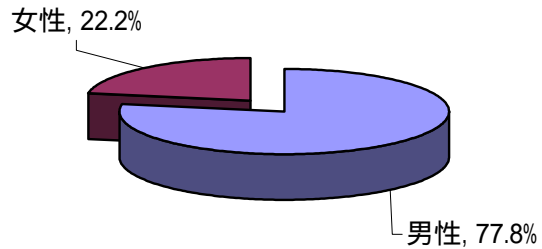
このアンケート調査は、意見交換会に参加された方のご協力により集計しています。

意見交換会への参加者は746名であり、うち481名の方から回答をいただきました。

団体名	参加者	回答数
代陽校区	25	8
八代校区	13	8
太田郷校区	30	15
植柳校区	6	6
麦島校区	12	10
松高校区	50	24
八千把校区	16	7
高田校区	10	10
金剛校区	13	0
郡築校区	13	12
宮地校区	6	3
日奈久校区	15	14
昭和校区	15	10
二見校区	9	5
竜峯校区	6	5
坂本校区	71	38
千丁校区	16	16
鏡校区	26	23
東陽校区	28	9
泉校区	23	14
八代地域婦人会連絡協議会	40	38
八代市消防団	26	16
八代市PTA連絡協議会	30	15
八代市老人クラブ連合会	50	28
八代市民生委員・児童委員協議会	40	32
八代地区福祉推進連絡協議会	21	14
八代市体育協会	40	35
八代市総合社会教育推進連絡協議会	10	8
八代市男女共同参画社会づくりネット	20	15
八代市交通指導員会	26	16
八代市文化協会	40	27
合計	746	481
全体回収率		64.5%

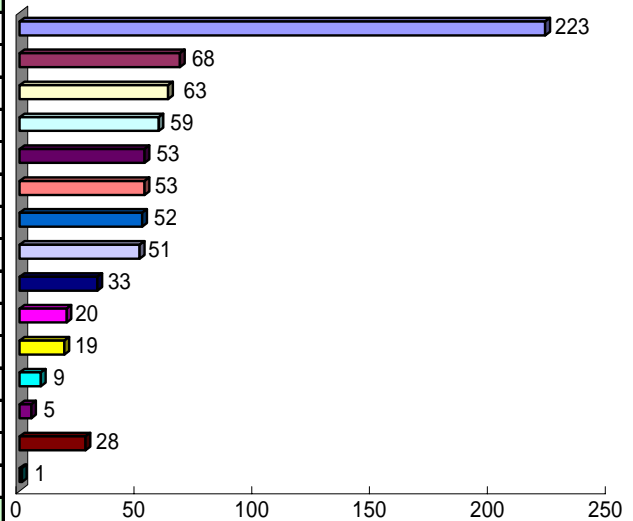
【問 1】  
性別について

性別	回 答	回答率
男性	374	77.8%
女性	107	22.2%
合 計	481	



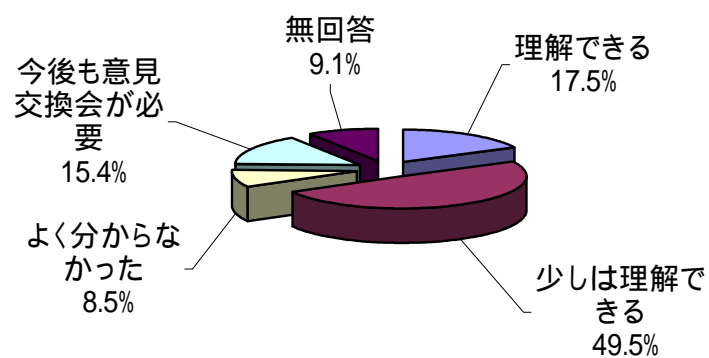
【問 2】  
役職・加入団体等について

団体名	回 答	回答率
市政協力員	223	27.5%
地域福祉会	68	9.6%
体育協会	63	8.9%
消防団	59	8.3%
文化協会	53	7.5%
女性グループネットワーク	53	7.5%
婦人会	52	7.3%
地域審議会委員	51	7.2%
町内会役員	33	4.7%
PTA	20	2.8%
民生・児童委員	19	2.7%
総社教	9	1.3%
NPO・ボランティア団体	5	0.7%
その他	28	3.9%
無回答	1	0.1%
合 計	709	
兼務率	481	67.8%



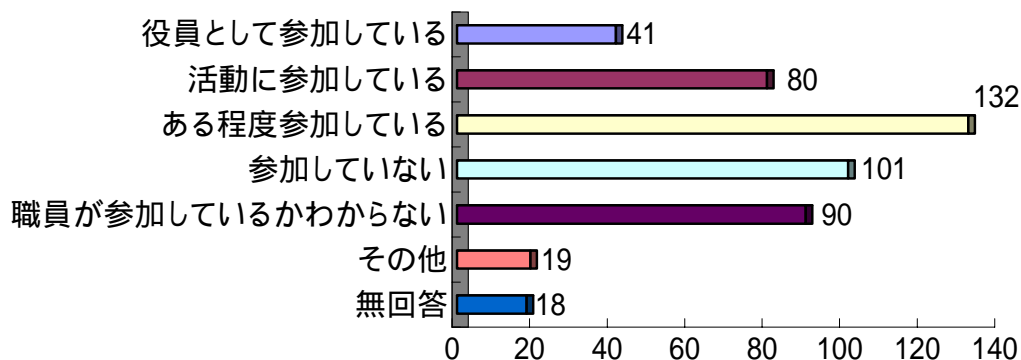
【問 3】  
意見交換会の説明内容についてどのように感じましたか

項目	回答	回答率
理解できる	84	17.5%
少しは理解できる	238	49.5%
よく分からなかった	41	8.5%
今後も意見交換会が必要	74	15.4%
無回答	44	9.1%
合計	481	



【問 4】  
自治会活動やボランティア活動に市職員は参加していると思いますか

項目	回答	回答率
役員として参加している	41	8.5%
活動に参加している	80	16.6%
ある程度参加している	132	27.4%
参加していない	101	21.0%
職員が参加しているかわからない	90	18.7%
その他	19	4.0%
無回答	18	3.7%
合計	481	

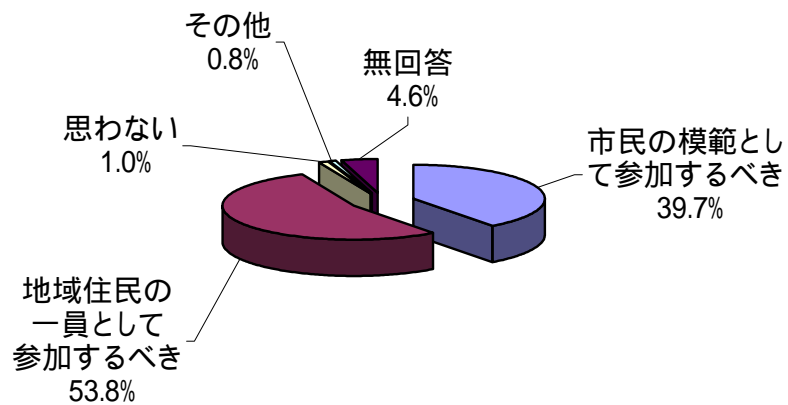


【問 4】その他

一部の職員の参加。
参加する職員が少ない。
町内の誰が市職員なのかわからない。
校区体育だけ参加している。
一部の人は熱心に参加している。
20年度は市職員2名役員として参加してもらっている。
参加する人としらない人の差がある。
ほんの一部の職員が参加。
地域での活動には少し会社勤めの考え方があるように見える。
休日には個人を優先されていらっしゃるのではないかと思える。
一人だけ参加しています。
市職員及びその家族の婦人会員の活動が少ない。
本人及び家族の人に参加して欲しいと何回も頼んでも良い返事がなく、加入もありません。また町内活動にも殆ど参加がありません。
あまり参加していない。
分からない。
市職員は退職後、地域や老人会に参加してもらえない。
一人ひとり事情があるので答えられない。
参加している人は一部に限られている。私の地区にいた人は全く参加しなかった。
参加すべき。
行政区域、町内別区域がわからない職員がいる。
退職後の協力関係は極度に薄れている。

【問 5】  
住民と行政の協働を進めるにあたり、職員も地域住民の一員として積極的に参加すべきだと思いますか

項目	回答	回答率
市民の模範として参加すべき	191	39.7%
地域住民の一員として参加すべき	259	53.8%
思わない	5	1.0%
その他	4	0.8%
無回答	22	4.6%
合計	481	



【問 6】住民自治によるまちづくり行動計画（素案）について

1	資金調達関係で例えば、一人当たり「 <input type="text"/> 」円等の資料を示してもらいたい。
2	趣旨はよく理解できますが、なぜ「住民自治によるまちづくり」が必要なのか、進めなければいけないのかを十分説明する必要があるのでは。
3	市民へもっとPRをするべき
4	町村合併で大きくして、また小さく分けるという矛盾を感じる。アパート住人が増加して町内運営に無関心が増加傾向
5	系統的な説明で案外理解できたが、いざ具体的になるとお先真っ暗のような状況です。宗像市のビデオでは、行事に追われて多忙過ぎるという感じでした。
6	松高校区で行動しているそのものの計画であると思う。褒めてもらいたい。
7	協議会の運営委員になられる方は大変だと思われます。
8	内容不足を感じる
9	行動計画はできたが、各種団体を束ねるのは大変であると思う。今まで以上に職員の参加が必要であり住民に理解力を高める支援をしてください。
10	次回は行動の中身が見えるものをお願いします。
11	素案は今後必要であるので大いに進めてもらいたい。
12	町内役員になり手がいない現状では無理と思う。地域活動への参加が少ない現状がある。人が集まる魅力ある素案ではないと思う。（工場誘致とかの話がない）
13	大変参考になった。
14	住民自治によるまちづくり行動計画は良い案だと思う。
15	良い計画だ。
16	理解まで出来ていないので意見はありません。今後も意見交換会が必要である。
17	実現に向けて行政の努力に期待したい。
18	役員の担い手、自治会員の参加加入促進が問題
19	地域のニーズが理解できない。
20	総社教を拡大発展させてはどうだろうか。設立には校区からの申し出をまつことなのか。校区単位での組織化のようですが、校区での説明会を開き進めていければどうか。
21	急げば反発があると思うが、急がねば、間に合わないと思う。
22	組織（形）を先につくっても地域の協力が得られるのか？
23	今までどおりでOKです。
24	行政の方でよく考えて実行されますようお願いいたします。
25	校区の体育協会としては既に活動中ではないかと思う。
26	もう少し目的が判りやすく単一にした方が良い
27	メリット・デメリットがわからない。
28	スライド等で各種団体組織への啓発が不足しているので、機会ある毎にするべきである。
29	地域活動への参加減と希薄化の啓発のやり方
30	体育協会に関することは分かるが、校区全体の事になるとわかりづらいので、やはり校区単位の説明会をやるべき
31	詳しい説明で若干方向性について理解できました。設置にあたっては、準備委員会と共に理念を理解する委員の選出が大事です。
32	ビデオを見て同じ活動をしている内容もあります。
33	住民自治によるまちづくりとうたってありますが、市の運営・組織のシステム化が重要であると思う。
34	会費の問題が一番大きいと思います。2,3回の意見交換会にしないとわかりません。
35	これから時間をかけて理解したい。
36	一回だけでなく、何回か意見交換を開いて欲しい
37	素案内容を地域住民に理解できる書き方になっている。
38	新たな住民自治組織をつくるのが最も重要ですが、なかなか難しい。人集め、行動等時間と段階的な考え方など。
39	計画・主旨はよく理解できるが、進め方が非常に難しいと思います。
40	簡単に要約されており、大変うまくまとまっている。分かりやすい
41	将来を考えると、このまちづくりは必要になりますが・・・、どうにか実現したいと思います。

【問 6】住民自治によるまちづくり行動計画（素案）について

42	初めて説明会を聞いたが、住民説明会が十分できるか心配である。総論として理解できるが、各論に入ると相当な詰めが必要になる。協議会設立まで労力と時間が必要で相当厳しいものがある。
43	今まで行事等で精一杯なのに大変になると思う。
44	財源の裏づけが必要である。
45	5年前から住民自治について、検討やアンケート等により進んでいることは、大変立派だと思えます。今度は各住民、自治会の意識をいかにして高めていくか、指導者を育成していくのが大変だと思った。
46	説明会は町内会単位でお願いします。納得した上で十分に活動できるようにしていただきたい。
47	素晴らしい言葉で表現されているが、理解するには難しい。もっと砕けた説明を
48	考え方はわからないでもない。
49	大変役にたった。今後も機会あるごとに参加したい。
50	地域活動でバランスがとりにくくなると思うので、行事ごとに考えないといけないと思う。敬老会は市全体で公民館の管理は地域でやるなど事ごとに違うと思う。
51	大変大切なことであると思えます。まだたくさん勉強して地域で検討してよりよき住民自治になっていかなければいけないと思えます。
52	じっくり読んで今後意見をいいたい。
53	敬老会は金を配って婦人会が、住民自治は金を配って総社教が、のような気がします。
54	初めて話を聞き、少しは勉強になりました。機会あるごとに勉強会に出席して理解を深めたいと思えます。
55	ある程度は聞いていましたが、私たちはすでに行動は起こしているのですが、また新たな問題を考えないといけないのではないかと思います。勉強の場が増えた。
56	説明を聞いて意見は言えません。もう一度よく考えます。
57	統合して長という名の立場の方を減らすことには同意します。
58	組織がきちんと動けば地域として結びつきはよくなると思う。現在、婦人会活動への町内会長の応援が少なく、校区で一番活動している婦人会への協働があればもっともっと地域で力が発揮できると思う。
59	とても良いことだと思う。
60	今後、今の若い人たちが婦人会に入会する人がいないと思えます。敬老会の世話は大変です。地域ですれば各団体で協力してできると思い、自由にできることは良いことだともおもいます。
61	住民と行政との間のことがわかりました。
62	大変良い話ですが、まだまだ考えるべきと思えます。総社教活動と同じではないかと思えます。
63	婦人会役員として校区の事業に様々活動している。仕事もしているのでこれ以上、計画等はムリがある。
64	話し合いは大事なことだけど時間をかけすぎでは。
65	今まで市から してくださいという依頼があって、様々な行事などがなされてきたように思えるので、さて地域として何をすべきなのかを立案する組織設立に不安を感じる。
66	まだ理解できないように思います。
67	指導力のある人がなかなかいない。トップ次第と思うのでそこが心配。
68	5年後の計画の基本となる企画であるので十分な検討が必要である。
69	今後も幾度となく説明意見交換がほしい。
70	まだ説明が必要ではないかと思いました。
71	各自が地域で楽しみながら生活できれば一番幸せなことではないかと思う。行政の枠の中に入れなくても、本人の自由意識の問題もあるのでなかなか難しい面もある。住民との対話を密にして支援していくし、協力していくことを感じました。
72	これからの八代市の計画予定どおりに行きますように私たちも地域の活動に取り入れ住民の方々と進めていけることを願っています。
73	今まで理解しがたかったが、少し分かった気がする。住民には少し時間がかかりそう。
74	2頁に記載してある地域福祉などの図には、地域福祉は存在するが、9頁の図には地域福祉は存在しなくなっているが、どうして？



【問 6】住民自治によるまちづくり行動計画（素案）について

75	よく出来ていました。
76	素晴らしい案です。
77	まだ漠然としている。
78	町内単位に説明会を行なってもらいたい。
79	素晴らしい行動計画です。是非住民が参加してまちづくりができるものにしてほしいです。
80	総社教の位置をどう考えておられるのか。地域協議会と同じ立場のように思うのだが、それとも総社教を無くして地域協議会の組織づくりになるのかな？
81	良い事と思いますが、さて、どうなるのかなと思います。各団体がまとまるか。
82	解りやすかった。
83	具体的な行動計画を示してもらいたい。
84	補助金等に問題あり。
85	自治会からの負担金を考えてありますが、住民負担増になるのでは。今でも自治会費について苦労しております。
86	色々難しい問題であるのではないのでしょうか。行政と住民が一致団結が一番大切であると。
87	方向としては分かりますが、現在、自分さえよければという人が多い中、どうして自分たちで自治活動してもらおうのかの意識を変えるには相当無理する。
88	少数でやっていくことになるのでは。財源が問題になるのでは。早く素案ができるように。住民説明会を開く。
89	総社教、地区社協と重複するような気がします。今後もう少し具体的な方向づけを知りたい。
90	よく分からないところが多い。今後は具体例を示しての説明がなされないと全住民には理解できないのでは。
91	校区福祉会では出来ないのか？
92	市の職員は今後何をするのか。
93	屋上屋を重ねるような組織は避けていただきたい。したがって従来の組織の発展的解消を考えていただきたい。
94	住民自治によるまちづくりは、「住民主体」の行政とまちづくりだと思ふ。透明性のある行政を作ることができるのではないかと思います。
95	良いと思いますが、人材育成、補助金の財源等について心配します。
96	5年もかけての行動計画、終期高齢者には長すぎます。途中で終るかも知れませんね。
97	先ずは一人ひとりが意識を持ち、行政と地域が協力して楽しく町づくりが出来たら、それぞれの課題も少しは解決がみえてくるのではないかと思います。
98	初めて意見交換会に参加しましたが、よく分からなかった。
99	現存する各団体（地区社協、体育協会）との兼ね合いをどうする？全体を集める大きい協議会に出来上がればつくる意味がない。
100	今後会合で話を出し、意見交換をしてみたい。
101	住民への啓発、PR、動機付けなど（各自で将来像が見える程度理解が必要と思う）特に願います。
102	とても良い素案ができています。これを実働に移すためには、かなり時間と労力がいるのではないか？地域の皆さんはいつも多忙であるため、何か大きなメリットがないといけないと思う。
103	具体的な説明を希望
104	コミュニティセンター等のハード面の整備が必要ではないか。出来れば校区毎に設置すべき。
105	地域への説明を
106	説明会を多く開催し、理解を深めてください。
107	理解できました。
108	新しい行動計画ができればよろしくお願いします。
109	地域審議会員、いきいきサロン、福祉推進協議会、体育協会、民生委員、市政協力員、PTA、老人クラブなど、一人でたくさんの役割をしている人がいる。会議も重なる場合もある。

【問 6】住民自治によるまちづくり行動計画（素案）について

110	高齢化率40%の坂本町です。大いに行動すべきだと思います。
111	先ず考えることが必要で、意見を言うところまではいかない。
112	一回の説明会ではわからない。
113	積極的に参加していきたい。
114	過疎の町になり限界集落化しつつあるとき何らかのアクションを起こすべきだと思います。わが町の活性化になればと期待したい。
115	市職員は退職後、培ったノウハウを地域に広く伝えてほしい。
116	もっと住民説明会が必要であると思う。
117	住民に納得して協力してもらうのには時間がかかると思う。
118	実行に関しては難しいと思う。今度も何度が一般人の説明会が必要だと思います。
119	住民一人ひとりに経済的な負担がないように。
120	高齢化・過疎化の進む中、一律的な効果は期待できない。目標を明確にすることが大事だと思う。
121	坂本は現在、地域振興会が機能している。新たな組織づくりをすると人材確保が難しい。5年間で組織づくりをするのであれば、現振興会組織に肉付けしていったらどうだろうか。
122	絵図等を用いて解りやすかった。統一した組織づくりを！
123	振興会として具体的に活動するということでも立ち上げています。高齢化で病院行きが多く、足に困っていますので、集落交通編制事業ということで国交省から補助を受けてやることになりました。しかし、市からの補助がないとやっていけないと危惧しています。将来はバスもなくなると聞いていますので、是非検討してください。
124	システムがあまりにも多様で一回の説明で分かりにくい。もう少し内容を絞ってください。
125	坂本は自治範囲が広すぎる。
126	補助金の内容がわかりづらい。
127	坂本地区での地域振興会との関連はどうなるのか？協議会の代わりにの組織になるのでは。
128	市補助金の減少がこの先出てくると考えられます。
129	まちづくりに住民が積極的に参加する意義を考えました。とにかく地方自治に移ることは分かりました。
130	最後のページを見て何か納得しないさらりとした感想がありました。素晴らしいまちづくりのためにこれから動いていくためにどういう視点で考えるかということが大切です。誰もが喜ぶ住みやすい福祉的視点、福祉と環境を大切に作る視点であればと思います。年寄りも多くなるし、三障害他いろいろな人が仲良く共助できるよう八代独自のやさしいシステム素案があればと思います。住民だれでも身近にとらえるべき意識を明確化させ福祉環境を大切に作る意識づくりも必要だと思いました。
131	今でも年配者が頑張っている自治会では、新しい意見がなかなか通らない。今の状態ではその人たちがそのまま協議委員になるのではないか。
132	「住民意識の高揚」が非常に大事だと思います。一人ひとりがその気になって取り組んでいくために何が必要か大いに考えるべき。機会を多く持つていくこと。
133	行政はPR等などやっても住民が無関心なところだと思う。その住民の意識高揚を図るのも住民間の問題だと思う。自分たちの地区は自分たちでの思いが必要
134	地域の活性化のために頑張っていて欲しい。財政があればですね。期待しています。
135	先ずは地域住民が自分に来ることは何かを思い出せることが第一ではないかと思えます。住民自治は既に始まっていると考えます。
136	地域協議会のメンバーに女性や若い人の顔が見えないし、その人たちの意見が取り入れられないのではないかと。婦人会は今のところあるが、年配の方が多い。PTAも役員は男性が殆どなので女性や若い人の意見が取り入れられるようにしてほしい。
137	初めてで参考になりました。
138	提案の仕方について基本的には賛成です。民主主義の根幹になるものですから住民の気持ち高め住民が「そうね、なんとかしなくちゃ」という考え方になるようにもって行ってください。
139	遅かれ早かれ自治体、行政の弱体化を考えると行動計画に参加し具体的に取り組むことになる。
140	自主財源は町内会費だと思うがその程度の額でしょうか。

【問 6】住民自治によるまちづくり行動計画（素案）について

141	行政は住民に丸投げとは言わないまでもオンブにダッコさせる手筈が含まれてはいないでしょうか？
142	噛み砕いた具体性のある説明が欲しい。
143	方向性は間違っていないが
144	アパート住民の帰属意識を行政の介入とするのか、それとも町内の役員とするのかその連携の手段は。
145	今は始めて聞いたことなので特に意見はない。進めていくにはかなり厳しいと思います。
146	将来的に必要な組織であると思われるが、子育て真っ最中の話としては現実的に考えられない。
147	各校区より、他団体との交流が希薄なところもあると思うので、一つの協議会の中にあると交流が多くなり老若男女関係なく、繋がれるのでよいと思うが、なんの団体にも属さない人はどのような扱いになるのか。
148	自治会、婦人会、子ども会、PTAとの団体も運営が難しくなってきた。協議会と地域に投げ出すようなことはやめて。
149	大体理解できたが、これまでであった各種の団体と地域協議会の運営にあたる役員の負担が増加する不安がある。説明にあったように役員のなり手不足や地域活動に対する理解のない方の増加など、住民の理解をどう高めていくのか課題が多いように思われる。
150	今校区では、住民ネットワーク作りを行いました（高齢者の分を民生委員で）子どものいる家庭とのつなぎをPTAとしてどうやっていくかが課題となるのでしょうか。PTAの会員すべてが理解できればいいのですが、私たちの活動自体も理解していただけない保護者も多く苦労しています。色々なところで発信していただけるとありがたいです。
151	新しい自治組織には必ず人材が必要と思います。その組織を育てるリーダーの育成を行政が責任をもってやってほしい。
152	説明する人は他2人いらっしゃいますが、必要な人数なのか。話す人は伝える努力をしているのか？
153	自治会活動と（会計、婦人会、体育協会、児童会等）事業計画を立て運営していることに、行動計画はこの内容での校区活動を作るのか？自治会活動 校区活動が協議会運営と考えていいのか？
154	進むべき方向を理解できますが、もう少し勉強をしていかなければと思います。
155	大体理解したが、今度の話し合いが必要。
156	地域にこれまで大きな災害などがなかったのも、もっと早くからこの問題は計画して実行してほしいです。合併する前から計画を立てて実行して欲しかった。
157	理想としての計画と聞いた。説明のとおり、賛同し協働したいが。ただ、生きるための毎日の仕事が多忙である。その中で活動を求めるわけであるから活動にも限界がある。行政のほうでそのあたりを検討すべきである。
158	地域おこし、まちづくりのためには、とてもよい。実働に移り、地域住民が安心して暮らせるようになれば素晴らしいことだと思います。5年後の八代、10年後の八代が楽しみです。
159	すばらしい計画だと思う。一般市民によく理解すべき。
160	コミュニティ、住民自治づくりがうまくいった地区は良くなると思うので先ず、部会代表をしっかりと選べるように指導していただきたい。
161	初めて聞いたばかりまだ意見が出ません。
162	地域活性化へ繋げるモデル案の作成が必要。住民の多くが魅力を感じるようなもの。
163	各地区の自治会長を集めて、学習会を繰り返してやる気を引き出すようにしてもらいたい。
164	大変立派な計画と思っています。実施については時間をかけて進めていく必要があると思います。
165	何処から見ても素晴らしく自分たちの地区もあの地区の様になりたいという、目的にしたくなるようなモデル地区を早く作ってほしい。
166	説明の一方通行の感がある。途中の進行で意見交換があればよいが。

【問 6】住民自治によるまちづくり行動計画（素案）について

167	新しいコミュニティの構築は避けて通れないことは判ります。行政が具体的にどれだけ支援してくれるのか不安です。例えば事務局には何人配置してくれるのか。現在の公民館レベルか？それでは、決して推進できないのではないかと思います。それぞれの組織、協議会の長は多忙を極めておられます。分野も多く相互理解を得るのも大変ですね。
168	中心的な人材づくりの必要性を感じました。
169	地域住民のために良きことです。民主主義の基本と思う。
170	校区長、町内長へ良く意見を聞くこと。
171	突然のことでびっくりした。他市の例もいいが、先ずはモデル地区を提案し、策定委員会を設置した上で進められたら良いと思う。
172	交通指導員は高齢者が多い。
173	これからは一市民として、できる事から明るい社会に取り組むなど、やってみることが大事ではないかと思います。
174	繰り返し繰り返し説明していただき、また、地域住民の意見はしっかり聞いてください。
175	いたずらに新たな団体を作らず、既存の団体を活用し、なお参加の必要な団体のみ新たに入れれば、組織が比較的早くできるのではないかと。
176	住民自治の必要性をどうして地域の人々にわかってもらうか、スタートはここだと思ふ。もっと判りやすい資料が必要と思われるが。
177	校区に行動しやすいか？ボランティア活動ではできないだろう。責任がなければ。
178	地域役員の仕事が増えるのではないかと。又、町内会負担金は増えるのではないかと。
179	もう一度よく資料を読んでみたい。
180	八千把校区民にも出前講座として校区民全員へ説明を希望します。
181	ある程度の話は理解できました。意見として住民に役割を押し付けているような気がします。
182	一番大きなものは、国の政策の変更が重大である。地域で地域の人を育てる基本的な行動。
183	案は立派であるが、住民の意識を高めなければ簡単ではない。
184	住民自治の検討員をつくるべき。
185	市補助金の明確化
186	本日の説明はある程度理解できるが、もう少し納得いかぬ点があり、時間が必要である。
187	行動計画については、さらに住民に説明するよう希望します。
188	この問題に関しては市民に対する情報をもっと出して欲しい。
189	防災組合とかではなく、消防団でつくってほしい。
190	今ある校区を明確にすること。
191	補助金制度の統合はもめると思う。
192	現在の婦人会、体育協会等はほぼ、60歳以上の方々によって成り立っていると感じる。今後は、新たに協議会を作るときは30、40歳代の若い方々の意見をどんどん聞き入れてほしいと思う。
193	一回聞いただけではなかなか？
194	説明の時間が少ない。
195	説明するにあたり、高齢者の方が多くかと思うのですが、コミュニティとかニーズとか横文字がわかりづらいのでは。
196	具体的な事例を出して利点などを説明した方がわかりやすい。
197	問題が大きすぎて困難。
198	住民意識の高揚を高めるため、各組織に呼びかけ講演会とか、住民説明会等を考えて欲しい。
199	協議会は必要である。



【問 7】住民自治によるまちづくり及び協働について

1	社会情勢から必然的にこうなるかと思いますが、国の社会保障費2200億円削減するというのが判りません。
2	校区の格差が広がる可能性がある。しかし、役員、指導者の熱意と能力次第で克服
3	十分に住民PRをしてください。全員に理解できるように
4	現在の校区の社会福祉協議会の組織を見直しすれば出来ると思う。
5	市職員の町内居住者の名簿がほしい。
6	無関心の住民が多すぎると思う。
7	一つの目標に向かって協力をすべきであるが職員だけではなく、教師や他公務員、会員の今まで以上の協力が必要と思う。
8	ヨコのつながりがいかに大切かがわかった。一般住民にも十分な説明会をする必要があると思う。
9	積極的に進めてほしい。
10	現団体の組織と新設立組織への移行の検討
11	最も大切なことであると思う。
12	現在では、行動計画(案)だけであるので、具体的な補助費予算、組織等の試案を早めに出していただきたい。
13	住民自治活動支援補助金として統合して補助されるようだが、地域協議会から申請される額が即支援金にはならないと思います。協議会内での補助金の配分に困惑することが生じはしないか
14	個人的にはこれまで地域活動や市行事に積極的に参加協力してきたので、十分理解できるし、協力したいと思うが、一般的にはまだまだ行政まかせ、行政頼りという考え方が強いと思う。
15	公民館等をもっと活用しやすいようにすれば「協働」が進むのではないかと
16	自分も少しでも役に立ちたいと思っています。良いことだと思います。
17	本腰で取り組もうとすれば、行政(特に市職員)は日常の協力が少なすぎるのではないかと。専門職員で配置される職員の身分は何処の課でも良い(オール)とするシステムを創ることが先
18	住民は自分が可能なことは自分でやる意識を植え付ける必要がある。行政に頼りすぎである。
19	作りたくても地域が広い、高齢者も多く、難しいのではないかと。自分としてはボランティア活動をしているつもりですが。
20	皆さんがおっしゃったように補助金の分配は難しい
21	行政と地域が共に協力して、協働する事は大事だと思います。行政の方の町内への協力が必要です。
22	協議会の事務局には報酬を出すか、公民館主事の充実を
23	初めての参加で要領が分かりにくかったので、今後も是非とも意見交換を開催して内容ある方向になるよう希望します。
24	反対です。
25	具体的な質問に対して、答えられるようにして欲しい。まだ検討中ですので答えでは、不満ですので頑張って欲しい。
26	住民の負担金、事業収入等が困難かと思われる。
27	運営費が市からの補助金が多くあればよいですが、無理でしょう。
28	行動計画を進めるにあたり、大変苦労があると思います。
29	次回より範囲を広げて町内の役員及び老人会、婦人会等各団体役員等を参加させたらどうか。
30	各町内会は集約して共に理解し合い、責任をもって実行することだろうと思いますが、それに伴う人材の確保が重要。
31	自治会加入率の低下に市として転入者等に加入するように積極的にPRしてほしい。
32	八代市全域、一斉にスタートするのか、モデル地域をつくりその結果を見て、残りの校区を実施していくのか。
33	住民自治・協働について、現在の参加者・自治会の役員は殆どが高齢者であり、少子高齢化で10年先は益々自治運営が厳しくなるのではと心配している。
34	取り組みそのものは賛成です。

【問 7】住民自治によるまちづくり及び協働について

35	モデル校区の取り組みを見ないと感想も質問もできません。
36	住民自治の基礎的となる自治意識がお互い低いように感じます。自治意識を高めるため、それぞれ理解が必要ですが、行政としても研修会や情報の提供など積極的な対応を要望します。
37	総社教とのからみを聞きたい。
38	今後、地域に帰り各種団体と協働して話し合っていきたいと思います。
39	もっと説明を聞き理解を深めていきたい。
40	説明を聞いたばかりなのでわかりません。
41	自治会によって資質のある人がいないとき、市役所の手助けが大になると思う。
42	校区においての婦人会といえは若い人は嫌われます。校区の婦人部として全員参加を希望します。
43	今から地域で力の基は女性だと思います。女性も多いに動かして地域を明るく楽しく暮らしやすい場所にしたいと思います。
44	住民協力が減少してきている現状です。しかし、住民自治ができることはすばらしいことだと思います。
45	地域協議会ができれば、今、老人たちの活動が多く、若者の入る場がなく、何をやっているのかわからない状態です。地域全体で考え行動できると思います。
46	まちづくり、協働、地域での活動は大事なことである。
47	既存の各団体の名称が変わるだけ？結果的に各町内会長が主体にならないと出来ないと思う。
48	住民自治によって地域が活性化すると思う。
49	不況の中やはり財政面からも仕方ない時代なのかもしれない。
50	住民自治によるまちづくりがこれまでの自治会より一層前向きで活発なものができるのであればよいと思います。
51	もう少し時間が必要だと思います。
52	まちづくりの基本は地域住民の一人ひとりの心がけが必要。
53	時代の変動により良いことと思いますが、人材、連携が大変と思う。
54	行政と地域住民が協力しながらこれからのまちづくりに取り組んでいくことだと少しは理解は出来たと思います。
55	今の説明だけでは理解できません。
56	住民が理解するまで時間が必要。具体的に話をしてほしい。
57	いまだ意見をするとこがわからない。
58	主旨は分かります。はっきりどうとは言えませんが。
59	コミュニティ課を設置してもらいたい。
60	補助金はどのくらい出資できるのかを明記されたい。
61	出前講座を町内ごとにやってみては。
62	住民自治について若い人への理解を求めるといってほしい。現在、自治活動（一部ですが）は殆ど高齢者が中心となっている。若い人の姿が見えてこない。自治活動の名のもとに経済的な負担が増えるのでは？（隠れ増税では）
63	職員の関わりが一番だと思います。挨拶もしない職員が多すぎます。
64	多々住民に押し付けても出来るものかと思う。
65	まちづくりが出来上がれば、素晴らしい住みよい市になるのではないかと思います。頑張ってください。
66	自分たちの住む地区を自分たちで住みやすくするのは当然だと思う。協議会が有名無実にならないようしっかり組織をつくるべき。
67	各分野の協働は必要とは思いますが。
68	お互いに協力するというのが、昔のようにうまくいっていないので、町全体のコミュニケーションからはじめていかないといけないと思います。
69	宗像市の例が大変参考になった。
70	良いことと思います。
71	組織を作るのはいいが、役員になり手がいない。
72	荒瀬地区では色々な自治行事を実行しています。
73	職員は各自治会の行事に参加しない。

【問 7】住民自治によるまちづくり及び協働について

74	大変期待している。
75	大いに参画して参りたい。
76	組織があまり複雑な構成にならないように。
77	早く進めてもらいたい。
78	各団体との連携が大切であると思う。
79	泉校区を4つにして各団体を一同に集めて協議の場をもっていただきたい。
80	私たちは住民自治によるまちづくりを以前からやっています。補助がなくなり、夏祭りができなくなり、秋祭りだけ行っている。また、運動会、敬老会、子どもを守る会、草刈などやっている。
81	協議会の事務局には報酬を出すか、公民館主事の充実を中には、若年層も必要ですが、働き盛りの人の入会は大変だと思います。
82	主体の積極性が感じられない。
83	モデル地区発表会があるとすれば坂本地域振興会連絡会を出場させてはどうか。
84	合併して各行政、組織に地域間に統一性がない。組織等の名称等。会合などで戸惑う。
85	十分な運営費が必要。
86	主旨は理解できるも住民へ説明が出来るかが心配。
87	まだ、男性ばかりの役員で女性の役員はいない。将来女性の役員は出ないだろうし、意見を聞いてもらえないでしょう。
88	住民説明会を今後されるかと思いますが、PTAとかにも早めに対応して、日頃校区の集まりに参加しない人たちが参加する説明会にしていきたいと思います。広がりがありませんので。
89	住民自治の課題の解決になるかわからない。市民の意識改革が大事。
90	大変だけど必要だと思う。
91	「住民自治によるまちづくり」がどんなものか、どんなものになるのかまだピンとこない。
92	行政に本当にやる気があるのか、あったらうれしいなと思います。今でもいろいろ要望しても冷たい視線を感じていましたので。
93	私の地域は限界集落です。何をやっても「足がない、体が痛い」等で人集めに大変苦労しています。協働の意味は理解できますが、若者がいない田舎では苦労していますし無理な面が多いです。やりたいことはいっぱいありますが、リーダーシップの欠如でしょう。むなしく感じています。
94	高齢化、限界集落になった場合の不安が消えない。
95	モデル地域の取り組みは具体的にいつごろでしょうか。
96	なぜ、住民自治か、上意下達になれた人々に意識改革や時間が必要
97	自由校区の取り扱い、帰属の基礎
98	以前のように隣近所は皆知り合いという状況にはないため、地区の団結という部分が難しいと思います。
99	協働とあるが、別にコミュニティ課を配置するにあたっては、行政の職員を増員されるのか。もし可能なら退職された一般行政職員などによる委嘱などで出来るのか？
100	俺の出番だ。任せとき～
101	住民自治によるまちづくりについて、本日初めて聞き、これから進めていく上で、私自身も参加して行きたいと思いました。
102	地域住民が考えてできる範囲のイメージがつかえません。行政が専門的な観点からリードしていくべきものもあると思います。そういった部分にも地域協議会が入っていけるのか？
103	住民自治に対する校区(地域)等での温度差が大きいように思います。全市一斉でできるのでしょうか？組織構成はそれぞれの地区で考えられるのでしょうか？部会型のほうが活動しやすいように思います。頭の中では理解できますが、実際に行動に移すと大変なのだろうと思います。
104	補助金の運営には透明性が必要です。監査も行政が入ってしっかりやってもらいたい。
105	束ねた組織の力関係の問題。
106	人・場所・物(金)等の状況が見えない。全員参加と考えてよいか？
107	行政と自治会の接点は現在市政協力員が接続しているが、最終的には地域住民の理解と協力が必須のようだ。

【問 7】住民自治によるまちづくり及び協働について

108	住民の年齢、職業を考えて無理のない組織と活動を考えるべきである。家庭の主婦も就職の多い時代である。行政がより積極的に指導すべきである。財源の確保を行い、組織活動を行う住民に補助すべきである。
109	ボランティア等に参加したいと思えるような支援が必要。
110	住民の意識の変容を図るために、根気強く啓発する必要がある。
111	地域への意識改革、高揚を十分に図る。
112	いくつかのモデル地区を作って実践してもらったら他の地区（校区）の参考になると思う。
113	旧来から住んでいる方とマンション等に住居されている方との連携ができればうまくいくと思います。
114	文化協会として具体的に何をすべきか。もっと話し合わなければと思いますが。行政としてこんなことをやってもらいたいということ示してもらいたいものです。
115	高齢者に「働」は難しい。貧しい「知」の出来る場所があれば幸いだ。
116	行政の方も参加して地区との結びつきを深めてくださると良いと思います。
117	良きリーダーが必要と思う。
118	各町内の長をしっかり勉強させてもらわないと、町のことを下から出することは不可能。町内長を筆頭にネットワークがスムーズに出来なければ前進はありません。政治のための町内会長では町づくりはできない。
119	地域協議会のエリアを小学校区単位という事で、少子高齢化が進んでいる時代も考え、子ども達の意見も大いに取り組む必要があるのではないのでしょうか。その意味で協議会組織に子供会、生徒会を構成に入れたらどうでしょうか。
120	一度に、一気に説明されても判り難いです。一項目毎や頁毎とは言いませんが、区切りを付けて意見を聞いてもよかったのでは。
121	人口増加の計画はないのか。市の出前講座研修の際には、当該地域にある市職員の参加が重要です。
122	実際、住民自治に移行しているところを見てみたい。
123	各町内の条件整備が必要だと思う。
124	安心・安全の4項目についてはできると思う。
125	現実には住民が積極的に参加するとは考えられない。
126	少子高齢化は大変である。
127	市職員が規範を示すべきだ。
128	町内住民の構成からして、リーダー的存在者がいないので、立ち上げが困難と思われる。
129	趣旨は理解できるが、もう少し勉強の時間が必要だ。
130	町内を流れる用水の清掃を年2回農家が4軒ぐらいになったので町内でやっている。町内をきれいにするまちづくりを立ち上げ公園、小学校の周りの清掃（毎朝）子どもを守る会の活動（月・水・金）地域の神社の祭りごと、町内の地蔵、薬師堂の世話等協働で続けていますが、参加者は一部の人に限られ、高齢化していくばかりである。この上、新しい住民自治を立ち上げ協働を広げるということは無理ではないのでしょうか。
131	職員の意識改革が必要
132	地区住民の理解を得るには努力が必要 住民の負担増大についての住民の理解 役員のボランティア等で過重な負担をどうするのか コミュニティに参加しない人への対応
133	各団体においても役員のなり手がなく困っている状況です。本計画では役員の負担も増え、一層担い手が不足するのではないかと。
134	各校区で説明会を開くときは、PTA役員等、小学校父兄など若い世代の意見を聞き入れて欲しい。
135	各校区に出で説明すること。
136	まちづくりについて、役割とか自覚とかの言葉は重くかたくなるしく受けるように思える。
137	現在、小単位での地域活動でまとまっているが、大きくなるとまとまりにくくなるのではないかと。
138	少子・高齢化の中で、協働の模索をしなければ進まない。
139	高齢者や若者の共働きなどがあります。ますます連携・連帯・協力が必要だと思っている。





- 
- ・ 本書は、平成 20 年 7 月 29 日～11 月 12 日にかけて、地域活動団体との意見交換会を実施し、ご参加いただいた方のご協力により集計を行ったものです。
  - ・ 回答をいただいた皆様に心から感謝申し上げます。
  - ・ 本書は、今後の住民自治によるまちづくりの実現に向けた基礎資料として、広く活用していきます。



八代市企画振興部 地域振興課

平成 20 年 12 月 1 日 発行

Tel 0965-33 4168

E-mail : [shinko@city.yatsushiro.lg.jp](mailto:shinko@city.yatsushiro.lg.jp)